

## 平成21年度第3回秋田大学経営協議会議事要旨

日時 平成21年9月29日（火）15:30～16:55  
会場 本部管理棟第1会議室  
出席者 吉村学長（議長）、小山田、佐藤、平山、對馬、谷川、新開、溝井、  
熊田各委員  
欠席者 根岸、若林、渡邊各委員  
監事 渡部、小林各監事  
陪席 吉岡・井上各理事、池村教育文化学部長、本橋医学系研究科長、  
西田工学資源学部長、大好附属図書館長

### 議 事

#### 1. 平成21年度第2回経営協議会議事要旨の確認

平成21年度第2回経営協議会の議事要旨が確認された。

#### 2. 審議事項

##### （1）秋田大学学則の一部改正について

吉岡理事から資料により説明があり、了承された。

##### （2）国立大学法人秋田大学職員給与規程の一部改正について

谷川理事から資料により説明があり、了承された。

##### （3）医学科入学定員増について

本橋医学系研究科長から資料により説明があり、了承された。

#### 3. 報告事項

##### （1）秋田大学（手形地区）消防計画及び総合防災訓練の実施について

谷川理事から資料により、報告があった。

##### （2）人事院勧告について

谷川理事から資料により、報告があった。

なお、学外委員から次のような意見が出された。

- ・教職員が忙しく働いているにもかかわらず俸給が下がるというのは気の毒であるが、人事院勧告準拠ということはやむを得ない。

##### （3）平成20年度監事監査報告書について

渡部監事及び小林監事から資料により、報告があった。

なお、学外委員から次のような意見が出された。

- ・業務監査、会計監査ともに的を得た指摘をしている。大学としても、このような所見を真摯に受け止め、着実に取り組んでほしい。
- ・年々人件費が減少していることは、大学にとって「人材」が失われ

るということである。

- ・1箇所に100億を越える巨大研究がある反面，1人2人の定員を毎年減らさなければならない地方大学があるというのは，文教予算の使い方としておかしいと思う。
- ・基盤研究費の増を学長または国大協を通じて国に要求して行ってほしい。

**(4) 平成21年度監事監査計画書について**

渡部監事から資料により，報告があった。

**(5) 平成20事業年度財務諸表の承認について**

谷川理事から資料により，報告があった。

**(6) 平成22年度概算要求事項について**

谷川理事から資料により，報告があった。

**(7) 秋田大学基本データについて**

学長から資料により，報告があった。

**(8) 秋田大学横手分校の開校について**

對馬理事から資料により，報告があった。

**(9) 創立60周年記念行事について**

谷川理事から資料により，報告があった。

**(10) 秋田大学国際シンポジウムの開催について**

学長から資料により，報告があった。

**(11) 第二病棟移転について**

溝井病院長から口頭により，報告があった。

**(12) 本学教員大麻所持事件について**

学長から事件の概要についての説明の後，對馬理事から資料により今後の再発防止についての説明があった。引き続き，池村教育文化学部長から，今回の不祥事についての陳謝と再発防止に努めていく旨の発言があった。

**4. その他**

**(1) 平成21年度第一次補正予算の執行について**

谷川理事から資料により，報告があった。

**(2) 経営協議会における意見の対応状況について**

学長から資料により，報告があった。